

吾北中学校

アルミ缶収集で車椅子を贈呈しました

吾北中学校生徒会と高知追手前高等学校吾北分校生徒会は協力してアルミ缶とプルタブ収集を行っています。この運動は「アルミ缶についているプルタブを集めると、売却益で車椅子が買える」という話を聞いて、高知追手前高等学校吾北分校生徒会で平成14年に始まり、15年まで2年間続いたのですが、なかなかプルタブが集まらず中断していました。

平成20年になって運動が復活し、地域に役立つ活動をしたいという思いで、両校の生徒会が協力してアルミ缶とプルタブを集める活動を進めました。高知追手前高等学校吾北分校生徒会から声が掛かり、吾北中学校生徒会でも始まったアルミ缶とプルタブの回収運動は、吾北小学校児童会の協力もあり、運動開始から10年、復活してから5年の期間を経て目標の800kgに到達することができました。平成24年11月に念願の車椅子1台をいの町社会福祉協議会に寄贈、贈呈式が行われました。贈呈した車椅子は吾北地区のデイサービス施設「すこやか」内で利用されることになり、社会福祉協議会の方から心からの感謝のお手紙が寄せられました。

アルミ缶収集運動はこれからも続きます。吾北中学校の校舎1階西端のピロティー部分にアルミ缶収集箱を用意しています。カギはかかかっていませんので休日も夜間も自由にアルミ缶を持ち込むことができます。地域の皆さんの協力と共に2台目の車椅子贈呈を目指したいと思います。



生徒会で環境浄化剤の製造・販売を始めました

中土佐町では生活排水の汚水処理を進めるために環境浄化剤を製造し、微生物と生物界にみられる食物連鎖を利用して、環境を美しく保とうとする試みが行われています。環境浄化材は愛媛県の曾我部義明さんが開発したもので、環境童話「地球の秘密」の作者で1991年に12才で亡くなった坪田愛華さんの「地球への思い」に共感し、広く普及して欲しいという思いからあえて特許をとらず、その製法は公開されています。

この環境浄化剤について昨年1月のPTA講演会で学習し、平成24年度の生徒会で実際に環境浄化材の製造と販売を行いました。平成25年度の新たな生徒会役員も生徒会で購入した製造設備を使い、環境浄化剤の製造と販売を始めました。「ごほくAI」【読み方 ごほくあい】と名付け、500mlのペットボトル入りで100円の販売価格です。吾北中学校の購買で販売しています。原材料はすべて食品ですので人体や環境には無害です。悪臭が消え、へドロがなくなり、汚れた水が澄んだ水に変わるなどの効果があります。消臭剤、洗剤として利用できます。

仁淀川の上流域に位置する吾北地区で環境保全に対する関心が高まり、環境浄化剤の利用が広がればよいなと思います。

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	○	○	○	○ ~13:00	○	○
午後 2:00~5:30	○	手術	○	△	○	▲

▲第2、4土曜日 午後1:30~4:00
▲第1、3、5土曜日 午後休診
休診/木曜午後 日曜祝日

有料広告

やまおか眼科

院長 山岡 昭宏

いの町新町20-1

TEL (088) 893-5161